

Stage Up

ステージ・アップ
通巻 No.195
2013年12月1日
(隔月発行)

ホームページからも
ご覧いただけます!



切り絵シリーズ // 川崎にある風景から
「富士遥(はる)か」 麻生区細山の丘から 青木幸夫

誌 上 ギ ャ ラ リ ー

珍しく首都圏に大雪の舞った翌朝、小田急線読売ランド前駅から雪道を歩くこと10数分、市立西生田小学校向かい側の歩道橋先の急階段を上りきると、背後に絶景が広がっていました。丹沢山地を従えて聳(そび)え立つ純白の富士山と、朝日を浴びて輝く香林寺五重塔です。香林寺は1525年の創建といわれる臨済宗建長寺派の古刹、五重塔は1987年に建立されたとのこと。

川崎市内には富士山にゆかりの地名や名称がいくつも残っていますが、近年、美しいその姿を愛(め)でることのできる場所は徐々に限られてきたようです。ここ、麻生区細山1丁目の丘の上から望むことのできる富士山と五重塔の組み合わせは、最近になって知った稀少な絶景ポイントのひとつです。

もくじ

- 7 6 施設めぐり
情報ポケット
- 4 3 2 まち・ひと・多面体
シニアのパレット
特集
かわさき市民アカデミー
開学20周年



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044(733)5560(代) / FAX 044(739)0085

<http://www.kpal.or.jp/>
Eメール: stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

物に、人に、地域に 歴史あり

田島郷土資料館を 支えている人々

田島小学校は、昭和52年の創立100周年に「社会科副読本」を作成するにあたり、「副読本と実物資料(道具、器具等)を使って学べる資料館がほしい」の要望に応え、PTAや地域・学校が資料館設立の準備を進めてきました。そして、平成5年に田島小学校の校舎内に「田島郷土資料館」が完成しました。その頃から、中心となって活動してきた小宮忠行さんと三木久夫さんが、現在も資料館の管理や整備、補修、見学者の説明を続けています。資料館は、大きく①昔の農具と道具②体験部屋③戦争時代に分けられていて、見学や体験がしやすいように整理されています。資料の中には、珍しい手動式蓄音機があり、取材時に、手動でレコードを回し当時の音を再現してくれました。また、貴重な戦時下の資料に召集令状(赤紙)等も大切に保存されています。資料館には、囲炉裏を囲んで当時の団欒(だんらん)にひたれることも、資料館の大きな魅力の一つになっています。



資料館は、大きく①昔の農具と道具②体験部屋③戦争時代に分けられていて、見学や体験がしやすいように整理されています。資料の中には、珍しい手動式蓄音機があり、取材時に、手動でレコードを回し当時の音を再現してくれました。また、貴重な戦時下の資料に召集令状(赤紙)等も大切に保存されています。資料館には、囲炉裏を囲んで当時の団欒(だんらん)にひたれることも、資料館の大きな魅力の一つになっています。



お二人は、利用する学校や他の見学者のニーズに応えられるように、定期的に展示品の傷みの補修、資料の虫食いや紙の色があせない気配りを続けていと話していました。今まで続けてこられた理由に、「物や人、地域には歴史があり、その歴史を次世代まで繋げる役目が私たち大人にあるからです」といいます。活動については、「情熱を持って行うよう心がけています」と静かな中にも力強さが感じられました。古き良き時代の再現には、資料の保管や補修だけでなく物を大切にできる心と行動も伝えていかなければならないといひます。近年、外国からの見学者が増えてきたことについて、「日本の文化を詳しく知りたいという関心の表れでもあるだろう。うれしくもあり、責任もある。一日も早く資料館を支える後継者がほしいです」と資料館に寄せる期待の一端を覗かせていました。



◆問合せ：川崎市立田島小学校 TEL 044-322-4327

女性の視点で農業を発信 ～女性農業担い手の会「あかね会」～

ここ数年、食に対する関心が高まってきている中、地元で生産したものを地元で消費する“地産地消”の考え方が広まってきています。

川崎市女性農業担い手の会『あかね会』も地産地消に積極的に取り組み、料理教室の講師などを行っています。市内農業者の半数を占める女性農業者を支援しようと、平成9年川崎市が声をかけて発足したあかね会は、市内で野菜、果樹、花卉(かき)、養鶏、酪農と幅広い分野で生産に携わっている女性農業者の会です。

数年前から講師をしている“かわさきそだち料理教室”には、今回、定員の3倍を超す応募がありました。男性の参加もあり、「毎年開催を楽しみにしている」という声も聞かれました。「今、自分たちにできることを」と、東北支援の気持ちを込めて、地元の野菜で東北の郷土料理“せんべい汁”をつくりました。「せっかくなので家で取れた春菊も生で、サラダで…」と

言うと、参加者からは「ええっ? 食べたこと



ない!」と驚きの声が上がっていましたが、試食すると「おいしい!」という声があちらこちらから聞こえてきました。「このピーナッツも味噌も家で作ったものよ」との説明に「すごい!」と尊敬のまなざしを向ける参加者もいます。生産者の話が直接聞ける貴重な場でもありました。

あかね会では明治大学「楽農」4日クラブとの交流会や花と緑の市民フェアへの参加など、市民との交流を大切にしながら会員のための勉強会も開き、常に新しいことを吸収する努力をしています。

会員の中には地産地消の難しさを痛感している方もいるようで、まだまだ解決しなくてはならない課題が数多くあると聞きます。それでも今できることを一つずつ、会員同士が理解し合って活動を楽しんでいる姿に、頼もしさとたくましさを感じました。

◆問合せ
あかね会事務局
(農業振興センター)
TEL 044-860-2462



地元の仲間と普段着の付き合い

～さんさん会～



麻生区では、ここ十数年の間に様々な市民活動が行われ、新たな市民団体やグループがたくさん生まれました。そのような中、新百合ヶ丘にある**麻生市民交流館やまゆり**は市民の要望を受けて平成19年に開館しました。川崎市が推進する「市民参加と協働のまちづくり」に向けて、初めて市民の主体的な運営によって開設された同館は、この6年間に色々なグループ、団体の活動拠点として地域に根づいてきました。やまゆりを拠点としているグループの一つ「さんさん会」の活動に同行し、取材をさせていただきました。

さんさん会は、『目指そう！アクティブシニア達のセミナー』を受講した卒業生が結成した会で、現在72名のメンバーで活動しています。この会ではメンバーがやりたいと思ったことや自分の得意分野を具体的に声に出し、参加者を募ります。何度か試行錯誤して分科会を立ち上げていきました。現在は10分科会。メンバーは興味のあるものに参加し、新たな学びとメンバー同士の親睦を深めています。



定例会は月に一回。取材に伺うと、にぎやかな中に活気あふれた報告が分科会ごとにされていました。

分科会

・ウォーキング分科会（悠遊倶楽部）・料理研究部会（エスニック料理研究会）・楽農分科会（さんファーム）・麻雀分科会（おとなの積み木タイム）・ゴルフ育成塾・カラオケフォーエバー・茶話会・ほろ酔い倶楽部・Open Seminar英会話講座・PC タブレットスマホなんでも相談会

楽農分科会（さんファーム）

楽農分科会は、農業体験をする分科会です。黒川に農地を借り、個人の都合に合わせて作業に参加します。収穫祭などのイベントには、さんさん会のメンバーや家族にも声をかけ、収穫した野菜を味わいます。6月最後の土日に行われた収穫祭はお天気にも恵まれ、述べ50人の参加で和やかな時を過ごしました。エスニック料理研究会の方が腕を振った料理には収穫したジャガイモが使われ、てんぷらやミントティーも畑からの恵みでした。話題は野菜作りのことだけにとどまらず、ザンビアのシニアボランティアから帰国した方の報告なども聞かれ、多岐にわたっていました。



麻雀分科会（おとなの積み木タイム）

月3回、昼間に行われるこの活動は健康麻雀の会です。『麻雀で脳みそを絞り、手先を使うことでボケ防止』と『賭けない・吸わない・飲まない』の健康麻雀で仲間との親睦を第一に楽しんでいます。「それでも勝負だから真剣になるし集中しますよ!」と、声をかけることがためらわれるほどでした。



「セミナーを受講した時にはここで麻雀やるとは思ってなかったな～」と分科会の展開に驚きの声も聞かれました。

ひとりひとりが活動すること

仲間をつくることや自分たちが楽しむことから一歩進んで、NPO法人あさお市民活動サポートセンターのスタッフになり、麻生市民交流館やまゆりの運営・活動の支援を行うことも積極的に行っています。そのような中、やまゆりに相談に来た市民がきっかけとなり、**ゆる体操のサークル**を始めることになりました。教えた人と学びたい人をつなげ、サークルを立ち上げるお手伝いを

することは、「何か」を求めて一歩を踏み出したことがある皆さんが得意とするところ。作業を分担することなどはもちろんですが、まず



皆で楽しむことからはじめ、自然に輪を広げていっています。肩に力を入れず普段着の付き合いをしている皆さんならではのやり方に、さんさん会が地域に開かれた会であると感じました。

さんさん会という木がしっかりと根を張り、枝葉を伸ばし、地域の人たちの止まり木として、また支えとなって、太く、大きく育ってっていくことが今から楽しみです。

■問合せ 麻生市民交流館やまゆり TEL 044-951-6321
ウェブサイト『さんさん会』で検索

ミッドポイント

特集



開学20周年を迎えた かわ

1993年に開学したかわさき市民アカデミーは今年20周年を迎えま
 合う学習機関として設立し、共に手をたずさえて20年間歩んできました
 今回の特集では、これまでのかわさき市民アカデミーの歩みを振り返り
 加のあり方について皆様が考える一つの機会としてとらえていただき

かわさき市民アカデミーのあゆみ

1980年代後半、高齢化が社会問題として危惧されるようになり、当時、2010年には4人に1人が65歳以上の高齢者になると予測されました。「この長寿社会をより豊かに生き、それを川崎市の活性化につながるような施策とはどのようなものだろうか」というテーマのもと、市民の生涯学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援するシステムの検討を進めてきた川崎市は、1993年に中・高齢者を中心とする社会人のための新しい学習機関として、かわさき市民アカデミーを設立しました。

アカデミーは、学び合い、高め合い、助け合う学習機関として、市民の主体的な学習を支援し、市民自治の発展を基本に人生における新たな価値を発見し、生きる意欲と豊かな可能性を切り開くことを目的としました。設立5年後の1998年10月に生涯学習プラザに拠点を構え、2007年にはNPO法人かわさき市民アカデミーが設立されました。

設立当初(財)川崎市生涯学習振興事業団(現 公益財団法人川崎市生涯学習財団)が担っていたその運営を、2011年にNPO法人かわさき市民アカデミーが引き継ぎ、財団は広報・会場確保などをNPOとの役割分担による協働事業として行っています。名実ともに市民の手による市民大学として動き始めて2年がたとうとしています。当初500人だった受講生が、現在、6,000人を超し、講座数も8講座から47講座へと増えてきました。それに伴い講師やコーディネーターも増え、充実してきています。受講生同士というつながりから地域で活動する仲間へと発展し、様々なグループが生まれ、地域に根づいてきています。



～学ぶ喜び 深まる生き方



受講生の声

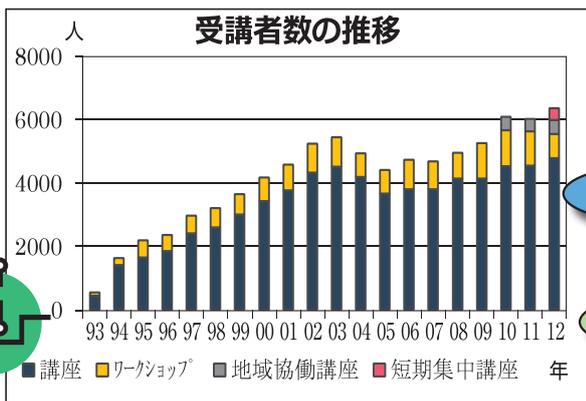
～受講生座談会から～

受講生Aさん: 試しに受けてみようと思い受講しました。その後、のめり込むようになり、いろいろな講座を受講しました。紆余曲折はありましたが、今は本当に楽しくて、アカデミーこそ我が命という感じですよ。

受講生Bさん: 仕事のノルマが半分になった」との思いからアカデミーの大判チラシを隅々からスタートとなりました。音楽、絵画鑑賞なので自然な選択でした。受講がそれらの鑑賞すると思いました。

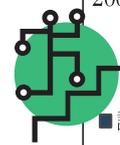
受講生Cさん: TPPや、地震と津波の影響な問題をとりあげ講義の幅が広いので面白いで

受講生Dさん: アカデミーの魅力はることです。友達ができると、アカデミーに出たことをやりたくなります。講義をしようとか、旅行に行こうとかいふんだん人と人の繋がりが広がります。



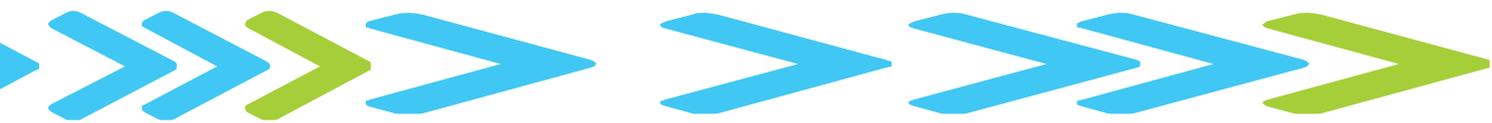
多彩な講座

- 歴史・文学・映像
- 環境・みどり
- 音楽・美術
- 政治・経済・社会
- 自然科学
- 川崎学
- 人間・福祉
- 地域協働講座



かわさき市民アカデミー

した。受講生・講師・コーディネーターが共に学び合い、高め合い、助け合いました。アカデミーへの理解を深めていただき、今後の生涯学習や社会参加に繋がります。ぜひ、アカデミーへのご参加をお待ちしています。



広がる友の輪～



NPO法人かわさき市民アカデミー理事長
藤嶋 昭
東京理科大学学長

～市民の手によるアカデミー運営をめざして～

かわさき市民アカデミーは、市民の皆さまに生涯にわたる学習を通じて生きがいのある人生を支援する場を提供してきました。20年の歴史を持ち、6,000人が学ぶ、川崎市が全国に誇れる市民大学だと思います。また、2011年からはNPO法人として市民による自主運営に変わりました。これからも市民・関係者の皆さまのご意見をお聴きしながら、よりよい市民大学にすべく努めてまいりたいと思っています。



市民アカデミー学長
太田 猛彦
東京大学名誉教授

～知識や考え方の広がり・

人間関係の広がりを大切にしています～

かわさき市民アカデミーは、目まぐるしく変化する世の中において、じっくり考え、学ぶことのできる場、最新の専門知識が得られる生涯学習の場を作りたいという願いから出発しました。今日では、学習を通しての知識・考え方や人間関係の広がりを実感できる「場」が形成されつつあることを実感しています。市民の運営によるかわさき市民アカデミーは、これから(公財)川崎市生涯学習財団との協働の中で新しい歴史が開かれるものと信じています。

～地域を担う市民が築立つアカデミー～

今、かわさき市民アカデミーに求められていること

設立して20年の間には様々な課題が発生しましたが、それらを解決し改革を進めてきました。受講生がNPO法人を設立して事務局をつくり、役員と運営世話人はボランティアとしてアカデミーを支えています。コーディネーターや講師の先生方も変わりなく盛り立ててくださり、民間企業や様々なNPO法人との関係も深まってきました。

今、アカデミーに求められることは、受講生の活動の輪を広げ地域社会への還元活動の活発化ではないかと考えます。学習の成果や蓄積した経験を地域・社会に還元する活動、また、受講生の地域社会への積極的な参加・参画をさらに進めるため、制度を設けて自主グループの立ち上げを支援してまいります。また、広く、深く川崎を理解する学問の確立に向けて、川崎学を系統的に再編して充実を図ることもかわさき市民アカデミーの役割と考えます。

名実ともに「市民による市民のための市民大学」を推進していくためにも、新しいことを柔軟に吸収し、常に前進する姿勢で運営をしてまいりたいと思います。

NPO法人かわさき市民アカデミー 事務局長 関 智義

12月15日(日)にアカデミー開学20周年記念式典・記念講演を行います。
詳細はホームページをご覧ください

かわさき市民アカデミー

検索

施設めぐり

市内公的施設および当財団が運営管理する施設のご紹介

川崎市聴覚障害者情報文化センター

東急東横線元住吉駅下車、徒歩10分
Tel 044-798-8800 Fax 044-798-8803



市内で唯一の聴覚障害者専門施設であり、手話通訳者、要約筆記者を派遣している施設です。相談事業（ろうあ者相談・難聴者相談）や派遣事業（手話通訳者、要約筆記者）、養成事業（手話奉仕員、手話通訳者、要約筆記者）、ビデオライブラリー事業（字幕入りビデオ・DVDの貸し出し）等、聴覚障害に関して行っています。

聴覚障害に関する情報をお探しの方や興味のある方は、お気軽にご来館ください。

これからの行事

ろう者・難聴者の健康学習

「健康診断の結果を見よう！」

日時：12/12、19、1/16
13:30～15:30

補聴器とコミュニケーションの講座

日時：2/7、14、21、28 金曜日
13:30～15:30

病気や事故、高齢で聞こえに悩んでいる、補聴器の選び方を知りたい、テレビの音等、聞こえの悩みについて仲間と一緒に学びます。

参加費は、無料です。



聴覚障害者情報文化センター

検索

麻生市民館岡上分館

小田急線鶴川駅下車、南口から徒歩8分
Tel 044-988-0268



講座参加者の発表

川崎市の飛び地岡上にある本館は、柿生小学校岡上分校跡に、昭和53年3月「岡上文化センター」として開設され、多摩区と麻生区分離後、現在の「麻生市民館岡上分館」となりました。敷地内には、岡上の名産の禅寺丸柿の木やボランティアさんによる畑もあり、緑の多い岡上地域の公民館として親しまれています。

岡上の歴史・風俗など地元の事を学び、地域の方と交流する講座が多く企画され、麻生区以外の区からも参加者が増えてきています。

3月末には、地域のおまつりの一会場（ふれあいのつどい）として、作品展示・体験講座などが実施されます。詳細は、後日、岡上分館だよりやかわさきの生涯学習情報等をご覧ください。



岡上巡りの講座



子ども向けのイベント

岡上にぜひ、いらしてください



館長

青少年の家

東急田園都市線宮崎台駅下車、徒歩12分

Tel 044-888-3588

レッツチャレンジASOBI!



青少年の家でいろいろな遊びに
楽しく挑戦してみませんか？

ピー玉

昔遊びを中心に、さまざまなことにみんなでチャレンジして楽しんじゃおう！という遊びの会を開いています。時には遊びの達人のおじさんやおばあさん、お兄さんやお姉さんも来てくれるので、一緒に遊びませんか。気軽に英語に親しむ時間もありますよ。

① 日時：12/21(土) 9:30～12:00
内容：牛乳パックで紙すきをして、年賀状を作ろう！等
申込：電話で受け付け

② 日時：1/19(日) 13:30～16:00
内容：お餅をついて、みんなで食べよう！等
申込：12/21(土) から電話で受け付け



ピー玉



英語で遊ぼう

【対象】 川崎市内在住あるいは在学の小学校4～6年生
【定員】 各回30名（先着順）
【費用】 各回300円（保険料・材料費）

市内施設の各種取組と当財団が主催する講座等のご案内

情報ポケット



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

10月1日開館



▲東海道かわさき宿交流館

川崎宿は、江戸時代に東海道五十三次の一つとして栄えた宿場です。

東海道かわさき宿交流館は、川崎宿の歴史、文化を楽しく学び、地域活動・地域交流の拠点となることを目的に設置したものです。来て見て触ってください！

公認キャラクター
「六さん」



京急川崎駅から徒歩4分、JR川崎駅から徒歩9分
川崎区本町1-8-4 TEL 044-280-7321



〔展示室／休憩・交流スペース〕

- ・入館料 無料（一部企画展を除く）
- ・開館時間 9時～17時
- ・休館日 月曜日(休日の場合は直後の平日)、12月29日～1月3日
- 〔集会室・談話室〕
- ・開館時間 9時～21時 ・休館日 12月29日～1月3日
- ・ふれあいネットから予約

東海道かわさき宿交流館

検索

平成25年度 第3期健康・体力づくりスポーツ教室



親子リトミック
Aクラス



親子リトミック
Bクラス



ママのピラティス教室

山本雅先生（フルート奏者・マタニティビクス等インストラクター）と一緒に音楽にあわせた全身運動の体験を楽しみ、お母様の産後のリハビリやベビーマッサージでスキンシップします。
毎週金曜日全10回

三上香淑先生（フィットネスインストラクター）のご指導で、身体の偏りや歪みを体幹から修正し、回復を手助け鍛えます。産後のケアに最適です。赤ちゃんと一緒に受講できることが魅力です。

川崎市生涯学習プラザでは、親子で受講できる教室を開講しておりますのでご紹介します！

- 対象 1歳半位～未就園のお子さんと保護者
【受講された方の感想】
・親子で音楽に合わせてリズムをとったり皆で踊ったりと、楽しい時間を過ごしています。
- 対象 生後6カ月～1歳半位のお子さんと保護者
【受講された方の感想】
・子どももピアノやフルートの生の音に触れて楽器に興味を示し楽しそうにしています。
- 対象 生後3カ月～10カ月のお子さんと保護者
【受講された方の感想】
・子ども連れて参加できるのがよかったです。

期日:1/10(金)～3/14(金) 締切:12/9(月)必着
■問合せ:川崎市生涯学習財団 TEL044-733-5894

あとがき

■目標の達成に向けて、情熱を注ぎ取り組む人たちの先には、地域貢献が見えてくる。それは、ステージアップを通して思うことだ。■これまでの取材から多くのことを学んできた。■そして、人生最後まで学びであり、自分を変革することができるという意味の次の詩に出会えたことは、これからの糧になりそうだ。■『私たちは、人生の終わりまで可能性がある。それまで自分を変革することができる。だから歳を重ねることは、枯れてしまうことではない。自分の中にどんな可能性が残っているか、それを引き出すことが生きることでもある。』

放送大学平成26年度4月入学生募集

(教養学部・大学院文化科学研究科修士課程)

応募期間 平成25年12月1日(日)～平成26年2月28日(金)
インターネット出願は平成25年11月15日(金)～平成26年2月28日(金)

放送大学は、
1科目から学べる、
通信制の大学です。

- テレビやラジオで、マイペースに授業が受けられます。
- お近くの学習センターが学びをサポートします。
- 放送大学「エキスパート」なら、興味のあるテーマを体系的に学べます。



〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11 TEL 043-276-5111(総合受付)

詳しくは、電話・FAX・HPで
募集要項(無料)をご請求ください。

0120-864-600

放送大学 検索 www.ouj.ac.jp

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」とご入力の上、ご覧ください。



神奈川学習センター

大学説明会&入学相談会のご案内

住所: 横浜市南区大岡2-31-1

TEL: 045-710-1910

最寄駅: 横浜市営地下鉄「弘明寺」徒歩5分、
京急「弘明寺」徒歩12分

◇公開講演会 要予約 各日とも13:00~14:45 定員/180名
1/11(土) 「三浦半島の地層と化石の研究から分かる地球規模の環境変動」

1/19(日) 「世代・国境を越えた相互理解を実現しよう」
2/8(土) 「臨床心理学 ~こころの問題を考える」
2/16(日) 「記憶の心理学」

講演会に引き続き大学説明・施設見学入学相談 各日とも15:00~17:00

◇ミニ大学説明会 各日とも14:00~15:00

12/8(日)~1/5(日)の毎週日曜(12/29~1/3を除く)
*DVDによる大学説明・施設見学等

◆入学相談会 要予約 各日とも10:00~12:00、14:00~17:00

2/18(火)~28(金)(2/24(月)は休館のため除く)
*学生類・科目の選び方、出席票記入等々
お申込みは電話で受け付けています。

東京渋谷学習センター

大学説明会&入学相談会のご案内

住所: 渋谷区道玄坂1-10-7

TEL: 03-5428-3011

最寄駅: 渋谷(JR、東京メトロ、東急、京王) 5~10分程度

12月14日(土)、21日(土)、2014年1月12日(日)、18日(土)
2月9日(日)、15日(土)

◇大学説明会 13:30~14:00 15:00~15:30[予約不要]

◇入学相談会 10:00~16:00 *要予約

会場: 東急プラザ8階 AP渋谷

◆入学相談会

2014年2月18日(火)~28日(金)(2月24日(月)を除く)

各日とも 10:00~16:00 *要予約

会場: 東京渋谷学習センター講義室他

詳しくは各学習センターにお問い合わせください。

◆看護師のためのキャリアアップ講演会&相談会 要予約

12/15(日) 14:00~ 講師/井出 訓(放送大学教授)

会場/渋谷東急プラザ8F AP渋谷

〒150-0043 渋谷区道玄坂1-2-2 渋谷東急プラザ8F

お申込みは放送大学ホームページで受け付けています。

川崎市生涯学習プラザ

生涯学習プラザでは、スポーツ・文化講座、ロビーコンサート(無料)など開催しています。



人とつながる 楽しみ広がる

401大会議室リニューアル

テーブルと椅子が新しくなりました。
皆様のご利用をお待ちしております!



生涯学習プラザは、学習会やミーティング、軽いスポーツの会場としてご利用いただけます。

中原区今井南町514-1 TEL 044-733-5560

*2014年4月から消費税増分の使用料改定を検討しています。

川崎市生涯学習プラザ 検索